

災害に強い水道管網をつくります

～水道管網のブロック化事業～

地震などの災害が起こるたびに水道管は漏水や断水被害を受けており、被災地で市民生活に多大な影響を及ぼすことが報告されています。

このような事態に備え、上下水道局では水道管の耐震化を進めており、併せて、配水区域を限定するための「水道管網のブロック化事業」を行っています。

水道管網のブロック化事業の概要

現状

鳩ヶ谷地区を除く市内の水道管は、全てがつながる大規模な管網であることから、地震などによる漏水や断水の被害は、市内の広域に広がる可能性があります。

事業の内容

災害対応向上を目的に、現在の大規模な水道管網を小規模化した上で配水管理を行うため、市内を5つの区域(ブロック)に分割します。(「ブロック化区域図」参照)

効果

ブロック分割後は、耐震化によって被害の発生を抑えるだけでなく、ブロックごとの管理が可能となることから、災害などの事後対応への迅速化が図れます。

作業内容

水の流れの遮断

・ブロック境界で、水の流れを遮断します。

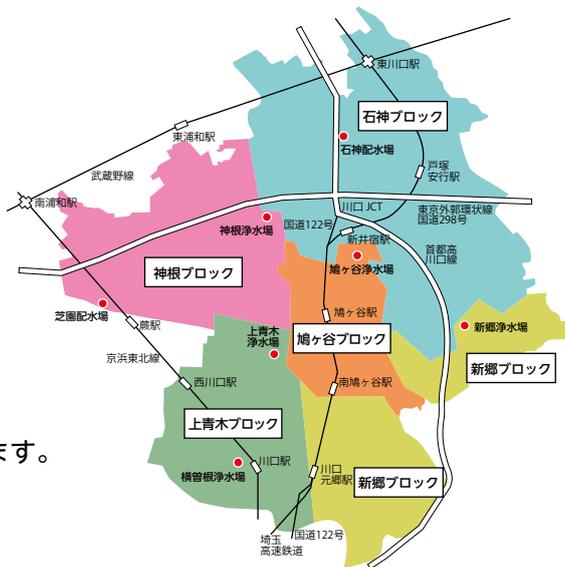
施設の整備

・非常時に隣接するブロックから、水を送るための連絡管を整備します。
・水の流れが悪くなる区間で、管の増強をします。

事前対策

・にごり水などを起きにくくするため、水道管内を洗浄します。
・にごり水などが起きやすい地域には、実施のお知らせを事前に配布します。

ブロック化区域図



令和2年度から石神ブロックの分割に着手しています

令和2年度～令和4年度

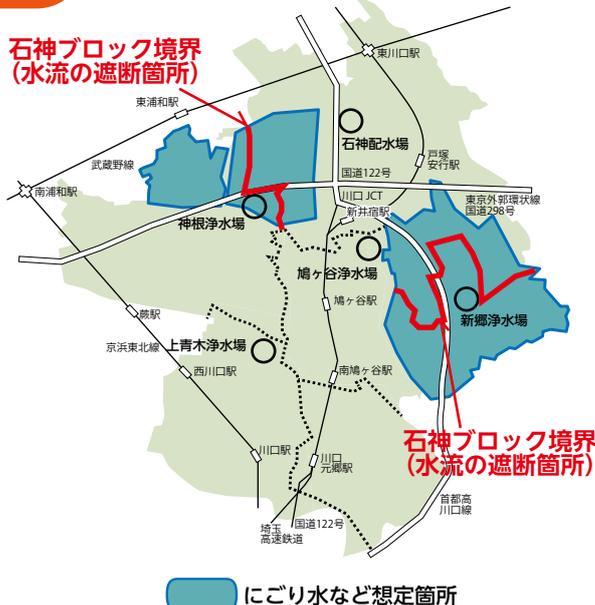
水の流れの遮断により、**新郷・安行・神根・芝(柳崎周辺)**各地区で、にごり水などが発生する可能性があります。(右図参照)

令和4年度～令和7年度

経過観察を行い、適宜不具合の対応を行います。

※石神ブロック終了後、他のブロックにも順次着手していきます。

にごり水など想定箇所



川口市上下水道局キャラクター「みず太郎」

もし、にごり水などが発生した場合は、しばらくの間(5～10分間)蛇口からの排水をお願いします。

それでも取まらない場合は、上下水道局にご連絡ください。

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。